

# 子宮体癌

No	レジメン名
UBC-1	<a href="#">TC療法</a>
UBC-2	<a href="#">DC療法</a>
UBC-3	<a href="#">wPTX療法</a>

登録日： 年 月 日

参考文献：

レジメン名	癌腫	投与予定コース数	1コースの間隔	催吐性リスク	治療開始日
CBDCA+PTX (TC)	子宮体癌	6コース	21日	中	年 月 日

**\* 治療スケジュール**

薬品名	標準投与量	投与方法	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
生理食塩液	500ml	点滴静注	ルートキープ	○																				
生理食塩液	50ml	点滴静注	30分	○																				
デキサメタゾン	24mg(6.6mg 3本)																							
ネオレスタル	10mg																							
ファモチジン	20mg																							
グラニセロン	3mg	点滴静注	15分	○																				
パクリタキセル	180mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	1時間	○																				
生理食塩液	500ml																							
カルボプラチン	AUC=6	点滴静注	1時間	○																				
生理食塩液	250ml																							
アプレピタント	125mg, 80mg	内服		○	○	○																		

**\* 注意事項等(患者さんにより、点滴内容等が変わることがあります)**

**【パクリタキセル】**

- ・過敏症予防に抗ヒスタミン剤、H2受容体遮断薬、デキサメタゾンを投与。
- ・添加物に無水エタノールが入っているため、アルコール過敏症の方に投与できない。投与前に確認が必要。(パクリタキセル100mgに缶ビール150ml分のアルコールが含まれている)
- ・白血球減少が強く出ることがあるため、感染症には注意。
- ・関節痛・筋肉痛が出た場合は、鎮痛薬等で対処すること。
- ・末梢神経障害が出た場合は、早急に教えていただき対応を検討すること。

**【カルボプラチン】**

- ・水分負荷は基本的に不要であるが、通常の飲水は行うこと。
- ・用量規制因子は血小板減少であるため、出血等に注意すること。
- ・回数を重ねると過敏症やアレルギー症状が出る可能性があるため、注意すること。
- ・腎機能により、投与量が変動するため腎機能が低下していないか確認を行うこと。

登録日： 年 月 日

参考文献：

レジメン名	癌腫	投与予定コース数	1コースの間隔	催吐性リスク	治療開始日
CBDCA+DOC (DC)	子宮体癌	6コース	21日	中	年 月 日

**\* 治療スケジュール**

薬品名	標準投与量	投与方法	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
生理食塩液	500ml	点滴静注	ルートキープ	○																				
グラニセトロン	3mg	点滴静注	15分	○																				
デキサメタゾン	6.6mg																							
ドセタキセル	70mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	1時間	○																				
生理食塩液	250ml																							
カルボプラチン	AUC=5	点滴静注	1時間	○																				
生理食塩液	250ml																							
アプレピタント	125mg、80mg	内服		○	○	○																		

**\* 注意事項等(患者さんにより、点滴内容等が変わることがあります)**

**【ドセタキセル】**

- ・治療継続により、浮腫が出ることもあるため、患者に説明しておくこと。
- ・好中球減少が強くなる可能性があるため、感染症には注意すること。
- ・関節痛・筋肉痛が出た場合は、鎮痛薬等で対処すること。

**【カルボプラチン】**

- ・水分負荷は基本的に不要であるが、通常の飲水は行うこと。
- ・用量規制因子は血小板減少であるため、出血等に注意すること。
- ・回数を重ねると過敏症やアレルギー症状が出る可能性があるため、注意すること。
- ・腎機能により、投与量が変動するため腎機能が低下していないか確認を行うこと。

登録日： 年 月 日

参考文献： \_\_\_\_\_

レジメン名	癌腫	投与予定コース数	1コースの間隔	催吐性リスク	治療開始日
wPTX	子宮体癌	有効時継続	28日	軽度	年 月 日

**\* 治療スケジュール**

薬品名	標準投与量	投与方法	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
生理食塩液	250ml	点滴静注	ルートキープ	○							○							○															
生理食塩液	50ml	点滴静注	15分																														
デキサメタゾン	6.6mg			○								○								○													
ネオレスタール	10mg																																
ファモチジン	20mg																																
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	1時間	○							○								○														
生理食塩液	250ml																																

**\* 注意事項等(患者さんにより、点滴内容等が変わることがあります)**

**【パクリタキセル】**

- ・過敏症予防に抗ヒスタミン剤、H2受容体遮断薬、デキサメタゾンを投与。
- ・添加物に無水エタノールが入っているため、アルコール過敏症の方に投与できない。投与前に確認が必要。(パクリタキセル100mgに缶ビール150ml分のアルコールが含まれている)
- ・白血球減少が強く出ることがあるため、感染症には注意。
- ・関節痛・筋肉痛が出た場合は、鎮痛薬等で対処すること。
- ・末梢神経障害が出た場合は、早急に教えていただき対応を検討すること。